

大変お世話になっております。国際公共調達情報プラットフォームの事務局です。

国際公共調達情報プラットフォームのメールマガジン第 115 号をお送りします。

.....

■ 本号の内容

- ・「WHO が、インフルエンザ治療ガイドラインを更新」
- ・「WHO が、エムボックス医療対策のアクセスと割り当てのメカニズム(AAM)を確立」
- ・「WHO が、エムボックスワクチンを初の WHO 事前認証 (WHO Prequalification) へ」
- ・「WHO が、結核予防治療に関するガイドラインを更新」
- ・「FIND から、新たな結核診断・検査戦略の評価に関する提案募集」
- ・「UNDP から、イエメン向け医薬品等の見積依頼」

.....

はじめに、WHO からの案内をお知らせします。

.....

■ 「WHO が、インフルエンザ治療ガイドラインを更新」

WHO はインフルエンザ患者のケアに関するガイドラインを更新しました。

当ガイドラインは、抗ウイルス薬の使用、免疫システム調整のためのステロイドなどの治療法に関する推奨事項を記載しており、今回の更新では、季節性インフルエンザウイルス、潜在的なパンデミックインフルエンザウイルス、および感染した人に重篤な病気を引き起こすことが知られている新しいインフルエンザ A 型ウイルスの患者に適用されます。

主にインフルエンザウイルス感染患者を管理する医療従事者向けの内容ですが、流行やパンデミックへの備えに取り組む政策立案者やその他の関係者の参考資料にもなります。

毎年、季節性インフルエンザの症例はおよそ 10 億件あり、そのうち 300 万～500 万件が重度の呼吸器疾患です。季節性インフルエンザ関連の呼吸器疾患とその合併症による死亡者数は、毎年 29 万～65 万人と推定されています。

詳細は以下のリンクをご参照ください：

<https://www.who.int/news/item/13-09-2024-who-updates-influenza-care-guidelines--includes-recommendations-for-viruses-with-pandemic-potential>

Clinical practice guidelines for influenza：

<https://www.who.int/publications/i/item/9789240097759>

■「WHO が、エムボックス医療対策の「アクセスと割り当てのメカニズム(AAM)」を確立」

WHO は各種パートナー機関や加盟国と連携しエムボックス医療対策（ワクチン、治療、診断検査を含む）への「アクセスと割り当てのメカニズム(AAM)」を確立しました。

AAM とは、最もリスクの高い人々が医療対策にアクセスしやすくし、限られた供給品を効果的かつ公平に使用されるようにするためのスキームです。 AAM は、コンゴ民主共和国および近隣諸国におけるエムボックスの急増を受けて、2024 年 8 月 14 日に WHO が宣言した「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」への対応の一環として始まりました。

WHO および加盟国は、パンデミック合意に向けた交渉が続く中、暫定的に機能するメカニズムとして暫定医療対策ネットワーク（i-MCM-Net）を設立し、AAM もその中の一環として機能します。

i-MCM-Net のメンバーにはアフリカ疾病管理予防センター、感染症流行対策イノベーション連合、EU の保健緊急事態準備対応機関、FIND、Gavi、PAHO、UNICEF、Unitaid などが加盟しています。

現在、エムボックス対策として 360 万回分以上のワクチンが準備されており、欧州各国、米国やワクチン製造業者のバイエルン・ノルディックなどが提供する 62 万回分と日本の LC16 ワクチン 300 万回分が含まれます。

これらのリソースを公平に分配するため AAM は、感染リスクが最も高い確定症例の接触者へのワクチン接種やエムボックスの流行が続いている国々へのポイントオブケア診断へのアクセスの提供に取り組んでいきます。

詳細は以下のリンクをご参照ください：

<https://www.who.int/news/item/13-09-2024-who-and-partners-establish-an-access-and-allocation-mechanism-for-mpox-vaccines--treatments--tests>

■「WHO が、エムボックスワクチンを初の WHO 事前認証（WHO Prequalification）へ」

WHO は、エムボックスに対する最初のワクチンとして Bavarian Nordic A/S 社の MVA-BN ワクチンを WHO 事前認証リストに追加することを発表しました。

WHO 事前認証の承認により、緊急を要するコミュニティに製品をタイムリーに供給し、感染の減少や拡大の封じ込めに役立つことが期待されます。

2024 年 8 月 7 日に WHO からエムボックスワクチンの緊急使用リストが発動されて以来、WHO は MVA-BN ワクチンの製品やプログラムの適合性評価を実施してきました。

現在、WHO 事前認証のプロセスでは、他 2 つのエムボックスワクチン、LC-16（KM Biologics 社、日本）と ACAM2000（Emergent BioSolutions 社、米国）の審査および緊急使用リストへの登録手続きを進めています。

詳細は以下のリンクをご参照ください：

<https://www.who.int/news/item/13-09-2024-who-prequalifies-the-first-vaccine-against-mpox>

■「WHO が、結核予防治療に関するガイドラインを更新」

WHO の世界結核プログラムは、結核予防治療（TPT）に関する最新のガイドラインを発表しました。

当ガイドラインの主な更新事項として、多剤耐性結核およびリファンピシン耐性結核（MDR/RR-TB）に感染した人に対する TPT として、レボフロキサシンを 6 か月間毎日投与するという新たな推奨事項が盛り込まれています。

また、2020 年に発表した TPT ガイドラインの発行以降に WHO が発表した関連推奨事項も組み込まれています。

WHO は TPT ガイドラインの更新に合わせて、運用ハンドブックも更新しました。ハンドブックには、TPT のプログラム拡大における考慮事項と手順が含まれています。

詳細は以下のリンクをご参照ください：

<https://www.who.int/news/item/09-09-2024-who-releases-updated-guidelines-on-tuberculosis-preventive-treatment>

WHO consolidated guidelines on tuberculosis Module 1：

<https://www.who.int/publications/i/item/9789240096196>

WHO operational handbook on tuberculosis Module 1：

<https://www.who.int/publications/i/item/9789240097773>

.....

次に、FIND からの案内をお知らせします。

.....

■「FIND から、新たな結核診断・検査戦略の評価に関する提案募集」

FIND は結核診断薬の開発者に対し、早期結核診断法の評価と新規検査戦略の提案を募集しています。

本件は米国保健省の下部組織、NIH（National Institutes of Health）の資金援助を受け FIND と米国のラトガース大学が共同で行っているプロジェクト"Feasibility of Novel Diagnostics for TB in Endemic Countries (FEND-TB)"の一環です。

アフリカ、アジア、南米の最大 5 つの施設で最先端の臨床試験、実現可能性および評価研究を行います。

応募対象のテストカテゴリは結核菌の細菌および宿主の標的を検出する喀痰をベース以外の診断やサンプリング戦略、小児結核用に開発された診断、サブグループ(例:HIV 感染者)向けに開発された診断法、などです。

○応募締切

令和 7 年 2 月 15 日

詳細は以下のリンクをご参照ください：

https://www.finddx.org/wp-content/uploads/2024/09/20240919_cfp_fend_tb_FV_EN.pdf
.....

次に、UNDP からの案内をお知らせします。

.....

■「UNDP から、イエメン向け医薬品等の見積依頼」

UNDP はイエメンの国連クリニック向けの医薬品等供給の見積依頼（RFQ）を開始しました。

応募企業は抗アレルギー剤や抗真菌剤、マラリア診断薬など 182 品目、約 25,000 点の医薬品、診断薬等の製品の見積を行います。

○応募締切

令和 6 年 10 月 1 日

詳細は以下のリンクをご参照ください：

https://procurement-notice.undp.org/view_negotiation.cfm?nego_id=25167
.....

本号は以上となります。

国際公共調達に関するご相談をお待ちしております。相談内容は、事務局より回答を差し上げることや、内容によりましては、専門家やサポーターからのアドバイスを提供する用意がございます。

また、ご相談の内容に応じて、秘密保持契約（NDA）を締結する準備もございますので、具体的なご相談をぜひお寄せくだされば幸いです。

相談はプラットフォームの専用フォーム（「相談申し込み受付中」のバナーより）から、
ないしは事務局（ipp@nri.co.jp）まで直接お問い合わせください。

引き続きよろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ先：株式会社野村総合研究所内 国際公共調達プラットフォーム事務局
Email: ipp@nri.co.jp （窓口担当：小池）

本メールマガジンのバックナンバーは次のサイトよりご確認ください。
https://ippip.jp/content_7.html

配信停止をご希望される場合は、お手数ですが「配信停止希望」と件名に入力の上、
事務局（ipp@nri.co.jp）までご連絡をお願い申し上げます。

本事業は「令和４年度開始厚生労働省委託事業」に基づいて実施しております。

このメールには、本来の宛先の方のみに限定された機密情報が含まれている
場合がございます。お心あたりのない場合は、送信者にご連絡のうえ、
このメールを削除してくださいようお願い申し上げます。

PLEASE READ: This e-mail is confidential and intended for the named recipient only.
If you are not an intended recipient, please notify the sender and delete this e-mail.
